

調達管理番号・案件名

26a00110_アフリカ地域インド洋・アフリカ経済圏イニシアティブの具体化(主に対アフリカ協力)に関する情報収集・確認調査(QCBS-ランブサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2026年4月10日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	15	企画競争説明書P.15 第2章 第4条 (2)現地業務1③	アフリカにおける調査対象国の調査行程について、業務主任者が1か国、副業務主任者が2か国をカバーすることを想定されていると記載されていましたが、その想定となった背景をご教示ください。	業務効率の観点より想定しましたが、その他のご提案を妨げるものではありません。 (例:業務主任者が2か国、副業務主任者が1か国をカバーする、業務主任者・副業務主任者がともに3か国をカバーする等)
2	15	第2章 特記仕様書案 第4条 調査の内容 (4)セミナー実施	3月25日回答のプレ公示の質問回答では対面で100名程度と記載がございますが、企画競争説明書にはセミナーの対面参加希望は50名程度と記載がございます。100名ではなく50名と変更になったという理解で間違いありませんでしょうか。	詳細は現地調査結果を踏まえて協議の上決定しますが、対面参加は50～100人程度の規模で想定しているとうご理解ください。
3	15	第2章 特記仕様書案 第4条 調査の内容 (4)セミナー実施	セミナーの会場確保・手配につき、(JICAが手配する場合を除く)とございますが、貴機構手配となるか現時点で決まっているようでしたらご教示ください。	その後の検討の結果、「会場確保・手配(JICA が手配する場合を除く)」については、JICAがセミナーの会場を確保致します。
4	15	第2章 特記仕様書案 第4条 調査の内容 (4)セミナー実施	「セミナー詳細は、現地調査結果を踏まえて、発注者との協議を経て決定する。」という事で、競争参加者の提案内容によって、金額が大きく変動する可能性がある経費にあたるかと思うのですが、今回定額計上となっていない理由はありますでしょうか？	本件セミナーは、あらかじめ開催規模や開催地域などの前提条件および実施の目的・方向性を示しており、競争参加者間で想定される対応に大きな差が生じるものではないと考えているため、定額計上とはしていません。
5	16	第2章 第5条 報告書等	「最終成果品は、ファイナルレポート(日・英)及びセミナー動画・音声データとする。」とあり、最終成果品の提出期限は契約履行期間の末日という理解ですが、セミナー動画・音声電子データの提出時期は26年11月という記載もございます。ファイナルレポート提出時に再提出する必要があるということでしょうか？それとも26年11月に提出時点で、最終成果品の一部は提出済とみなされファイナルレポート提出時の再提出は不要でしょうか。	セミナー動画・音声電子データの提出時期は26年11月とし、ファイナルレポート提出時の再提出は不要です。
6	17	第2章 第5条 報告書等	ファイナルレポートに製本の指示がないように見受けられます。ファイナルレポート含め、すべて簡易製本での提出という理解で間違いありませんでしょうか。	ファイナルレポート(日・英)およびインセプションレポート(英文要約版)は簡易製本で間違いありません。

以上